


計測モード 電源を入れた直後(プローブが正常に接続された状態)は、本モードに滞在

ホールド・解除 / 時定数

左ボタンで計測値ホールド、解除。
 プローブボタンでも同じ機能が動作。
 2秒長押しで時定数(Fast:1秒、Slow:5秒)を切り替え。




バックライト / 電源

右ボタンを押す毎に30秒後自動OFF→常時ONを切り替え。(AF201は5秒後OFF)
 2秒長押しで電源ON/OFF

測定値の記憶 / 消去

MRC を押す毎に1つ計測値を記憶。(上限は99データ)
 2秒長押しで直前のデータを消去。
 ※ 接続エラー時に押すと再接続



演算結果モードへ

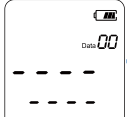
MODE を押す毎に個別データ表示→平均値→最大値→最小値→モード終了を切り替え。
 ※ 2秒長押しでペアリング再設定

プローブと表示ユニットの距離を1m以下にすると、よりスムーズに接続できます。


Bluetooth 通信が途切れた場合

MRC を押すとプローブ認識番号が表示され計測モードに復帰します。うまく接続できなかった場合は、接続エラーになります。


接続エラー表示



認識番号表示



計測モードへ




接続エラーが改善されない場合は、プローブおよび表示ユニットの電源を入れ直すかペアリング設定をやり直してください。
接続エラーの状態が3分間経過すると自動的に電源が切れます。


演算結果モード

記憶データ切替

個別の記憶データ表示中、左ボタンを押す毎に次のデータを表示。
 2秒長押しで1つ前のデータを表示。




個別の記憶データ表示中は AVE、MAX、MIN が全て点灯。記憶データの番号



記憶データ消去 / 全消去

個別の記憶データ表示中、**MRC** を2秒長押しで表示中のデータ消去。
 3秒長押しで記憶データを全て消去。



演算結果切替

MODE を押す毎に演算結果を切り替え。

個別データ

→

平均値 (AVE)

→

最大値 (MAX)

→

最小値 (MIN)


→

モード終了

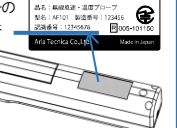
ペアリングの再設定

計測モード中もしくは接続エラー表示中に **MODE** を2秒間長押しでプローブの検索を開始します。
 「Probe」が表示されてから、左ボタンで接続したいプローブ認識番号を選んで、**MODE** を押すとペアリングされます。
 「Probe」が表示されない場合、プローブの電源を入れ直してからもう一度 **MODE** を長押しして、プローブの検索を繰り返してください。

認識番号の記載場所



プローブ認識番号(8文字)



社名: Aria テクニカ株式会社
 製品名: AF101 製品番号: 1179416
 製造番号: 11799021 000-191191